



阿

抄

三周義



教林文庫
文庫7
596
2



282
3

~~Handwritten scribble~~

Handwritten signature or name

用銀子日一十...

Faint vertical text columns

Handwritten mark

文庫7
596
2

山門横川雞頭院

目錄

- 一 五子瘦人未入内九位人
- 二 五子瘦人未入内九位人
- 三 三目文但人五子瘦人
- 四 大子瘦人五子瘦人
- 五 三周未成乃五子瘦人

天台山
雞頭院



三周義私抄

又云最の印と未入細注と云々

吾文と一女子と情と云々最の印と未入

細注と

ふと女子と情と未入小舟の吾私注一人

吾

付立し不明情と情と未入下情と他地源注

云々之と情と吾私注他地源注と云々之注と

如示大の毎人中と云々未入情乃情の云々

吾口吾私注と情と初体十六分、云々之と云々



凡、高下、遠近、是、お、後、位、の、為、監、視、軍、
心、一、倍、く、不、協、

又、最、高、之、處、通、車、又、似、位、が、東、土、所、為、人、
易、於、結、行、以、又、甲、子、他、至、文、お、結、乃、能、お、為、
乃、之、了、お、結、乃、分、每、一、他、之、結、乃、之、也、
勿、お、未、れ、之、也、一、成、之、結、也、也、

結、乃、場、と、槍、と、お、自、然、ノ、情、如、之、結、乃、
右、未、れ、結、乃、未、れ、結、乃、之、何、お、未、れ、結、乃、一、成、
結、乃、一、倍、く、一、倍、く、一、倍、く、一、倍、く、一、倍、く、
氣、多、し、お、結、乃、之、方、位、お、大、地、等、之、

小、井、口、子、己、是、方、位、お、結、乃、能、お、為、
お、と、槍、不、令、お、為、

先、一、不、令、お、為、一、槍、乃、了、也、也、
流、之、未、れ、結、乃、未、れ、結、乃、之、未、れ、結、乃、
之、多、く、一、不、通、一、口、子、若、け、何、れ、也、

其、余、余、處、之、何、れ、在、位、未、結、乃、
お、結、乃、と、槍、乃、之、也、何、れ、一、倍、く、
不、一、結、と、槍、乃、之、又、と、槍、同、け、之、也、
此、地、才、一、若、志、心、能、力、今、在、之、也、
海、お、大、坂、乃、内、九、也、也、也、也、也、也、也、

正一内凡之及身三令乃不勝

至更お婚取入一令身人女是にお来れは

他己れ、婚つる親ま物一子^を如きより失つ

之不念身^を印凡一人の少兒過る

又去院私此一婚上婚人正何位人

吾流又未分明^を手^を批^を我教印^を終

回一^を少^を少^を

吾流一^を少^を兒過る^を身^を又細^を終^を之^を又^を行^を

当^を汝^を婚^をは^を取^をる^を子^を

回^を細^を終^を之^を何^を位^を

吾^を内^を凡^を回^を身^を尔^を何^を子^を婚^を一^を文^をお^を婚^を取^を親^をお^を去

於^を意^を上^を婚^を不^を今^を身^を

其^を比^を又^をと^を婚^を印^を凡^を一人^を親^を婚^を取^をる^をわ^を身^を

不^を婚^を入^をお^を内^を凡^を一^を回^を身^を未^を入^をお^を内^を凡^を何^を身^を

一^を不^を今^を身^を

吾^を印^を凡^を一人^をの^を少^を兒^を過^をる^を身^を不^を今^を身^を

印^を身^を一^を更^をお^を婚^を取^を入^を一^をお^を来^をれ^を婚^を取^を親^をお^を去

婚^を取^を一^を此^を婚^を取^を凡^を一^を少^を兒^を過^をる^を身^を不^を今^を身^を

一^を不^を今^を身^を

婚^を取^を一^を此^を婚^を取^を凡^を一^を少^を兒^を過^をる^を身^を不^を今^を身^を

婚^を取^を一^を此^を婚^を取^を凡^を一^を少^を兒^を過^をる^を身^を不^を今^を身^を

又中紀の事

又中紀の事と傳、此後此の事の如く一宗
の二とて又不々傳之文お傳は正
叶内凡一ノボ尊ノ事ハ牙三子一ノ如傳上

傳一ノ宗人ハ内凡一ノ如と傳一ノ清傳

一ノ如一ノ如一ノ如お此の如傳一ノ如傳上

又中紀の事ハ一ノ如お此の如傳一ノ如傳上

一ノ如お傳は正の如傳上と傳傳は正

在一ノ如内凡一ノ如傳上二ノ如一ノ如在

一ノ如傳上お此の如傳上二ノ如一ノ如在

傳上お傳は正の如傳上二ノ如一ノ如在

時傳上お傳は正の如傳上二ノ如一ノ如在

根身

一ノ如一ノ如一ノ如

一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如

一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如

一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如

一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如

一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如

一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如一ノ如

如く婚入不許知十部御^テ内凡ふし去
物と如承執生を^テ之来凡婚入^テ何お
收位^ニ如去物^ニ知^テし不^レれ^ニ考^ス凡^ニ
為^レ女子上婚人^ニ是事^ニ付^テ元元^ニ如^テ
是^レし^テ子^ニ付^テ之^レ收^テ契^ニ中^ニ収^メ
如^テ凡^ニ之^レ事^ニ付^テ凡^ニ一^ニ子^ニ婚^ス凡^ニ如^テ
凡^ニ婚^ス中^ニ返^テ凡^ニ不^レ定^ス一^ニ在^ス
一^ニ返^テ如^テ之^レ向^テ之^レ地^ニ宗^人凡^ニ之^レ還^ス
凡^ニ不^レ定^ス

無事^ノ一^ニ正^ニ不^レ定^ス

正徳元年八月三日定法^ニ而立^ス

三年^ノ立^ス凡^ニ等^ニ題^ス凡^ニ如^テ

永仁三六月還^ス 三年^ノ

如^テ女子^ニ如^テ事^ニ付^テ如^テ是^レ心^ニ
之^レ如^テ之^レ不^レ向^テ之^レ向^テ之^レ地^ニ宗^人
付^テ之^レ又^レ如^テ文^ニ付^テ事^ニ凡^ニ如^テ宗^人及^テ婚^ス
之^レ如^テ凡^ニ如^テ婚^ス三^ニ失^テ一^ニ而^レ會^ス凡^ニ如^テ
凡^ニ如^テ婚^ス凡^ニ如^テ婚^ス凡^ニ如^テ婚^ス凡^ニ如^テ婚^ス
子^ニ如^テ凡^ニ如^テ婚^ス凡^ニ如^テ婚^ス凡^ニ如^テ婚^ス
凡^ニ如^テ婚^ス

降久荒八四場上擗了亦好未九治也

。二五八五

又句也以下一自石之そとと。女糠、女

此一と擗、中三句、女々々々。女糟、女

又句、口々、女擗、降、多、久、口、女、佳、矣

此一校、多、細、末。久、擗、上、擗

甫一擗、わ、と、擗、る、未、れ、初、果、末。久、他、擗、之

擗、ら、ぬ、口、舎、リ、ム。擗、か、大、坑、々

又、一、見、は、地、時、今、中。一、道、之、佳、矣

擗、功、一、以、丘、と、一、口、唯、之、佳、矣、之

此、今、十九

訖、甲、と、擗、は、乃。女、擗、多、久、々

甫、一、生、擗、中、少、と、返、人、軋、直、性、地、と、擗

之、少、序、々

口、又、一、太、京、一、の、并、布、之、句。是、句、擗、々

弘、み、め、太、京、一、の、久、句、也。口、女、擗、々

荒、此、十、一、稟、方、後、交、了、お、即、九、位、并、生、色、擗

之、の、女、又、子、物、者、久、々、々

久、人、心、出、又、上、擗、擗、位、那、念、地、二、一、口、擗

口、七、才、八、句、擗、位、久、又、三、句、擗、口、大、坑、一

弘一法位先明事修子必の如く
弘一大小の事修と修。福字子色
又、法上修し修し来れ修れ。正通修上
修し今修し

申正此九ノ事修系一流修の修修乃々
○又修乃々

又、乃子也事修事修中事修修し
又、乃子也事修事修中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し

乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し

乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し

乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し

乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し

乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し

乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し
乃子中事修修し中事修修し中事修修し

河之流也... 又喜耀輝... 揚王... 但... 他... 子... 大... 弄... 小...

子... 大... 弄... 小... 弄... 小...

弄... 小... 弄... 小...

弄... 小... 弄... 小...

弄... 小... 弄... 小...

弄... 小... 弄... 小...

弄... 小... 弄... 小...

男子人々... 此れ... 子... 夫...
張大

男子... 加... 二...

男子... 二...

男子... 二...

男子... 二...

十...

男子... 二...

男子... 二...

男子... 二...

張

男子... 二...

男子... 二...

男子... 二...

男子... 二...

男子... 二...

男子... 二...

男子... 二...

張

男子... 二...

男子... 二...

年中の多事多事... 此の一年如きは
多

吾と始て此の... 此の一年如きは...
此の一年如きは... 此の一年如きは...

又三... 此の一年如きは... 此の一年如きは...
此の一年如きは... 此の一年如きは...

此の一年如きは... 此の一年如きは... 此の一年如きは...
此の一年如きは... 此の一年如きは...

此の一年如きは... 此の一年如きは... 此の一年如きは...
此の一年如きは... 此の一年如きは...

此の一年如きは... 此の一年如きは... 此の一年如きは...
此の一年如きは... 此の一年如きは...

此の一年如きは... 此の一年如きは... 此の一年如きは...
此の一年如きは... 此の一年如きは...

右籍之乃... 記四... 心... 言... 心... 言... 心... 言...

甫一... 身... 記四... 心... 言... 心... 言...

記四... 心... 言... 心... 言... 心... 言... 心... 言...

文... 記... 心... 言...

記

已... 記... 心... 言...

九... 記... 心... 言...

他... 記... 心... 言...

同... 記... 心... 言...

冷... 記... 心... 言...

艾... 記... 心... 言...

互... 記... 心... 言...

苗... 記... 心... 言...

不遇神南海情をぬり

一才又、世を日交に相付

大に相又、今りム目起因可相傳を情

七條

分ふ、相付一、世を世を交に

わち、今り子為、今並む、奉、南、味、相、付

多條

阿蘭、子、相、付、相、三、相、交、に、七、生、中、相

七、相、付、相、交、に、今、下、二、生、中、相、付

相、付、交、に、今、中、交、に、人、求、相、付、相

色、石、小、可、相、付、今、今、相、付、今、二、生

は、之、今、子、今、相、付、相、付、相、付、相、付

今、小、相、付、相、付、相、付、相、付、相、付

大、相、付、相、付、相、付、相、付、相、付、相、付

優、劣、相、付、相、付、相、付、相、付、相、付

多、相、付、相、付、相、付、相、付、相、付

普、曜、相、付、相、付、相、付、相、付、相、付

わ、分、今、十三、相、付、相、付、相、付、相、付

わ、九、十九、大、相、付、相、付、相、付、相、付

相、付、十二、交、相、付、相、付、相、付、相、付

相、付、十二、交、相、付、相、付、相、付、相、付

大威地多う三十一の部新と改絶う二の
部云。如新文記。

大威八十一の部新中一云。又才一云。

新し出心と中名大威文記。上下と小威

文記を令りふ新文記ト因タリ

大威十三

又才一

四段と六一二段と大威場一何は二種一
得是二司何。皆是司何是。

私ト大威、司何是。收得と云。此をト云。此

一云と云。此をト云。十二司何。此ト云。ト云ト

人ト云。一云と云。此をト云。此ト云。ト云ト

一云と云。此をト云。此ト云。ト云ト

得と我。心司何是。此をト云。ト云ト

去ト云。口金と云。一云と云。此をト云。ト云ト

時高ト云。此をト云。

ト云ト云。此をト云。ト云ト

吾ト云。此をト云。ト云ト

此をト云。

交ト云。此をト云。ト云ト

和ノ由之ハ車を御之ヲ云フ
其故分ト一ハ新白紙之身。此れ亦也
之等々好ム。因ハ此紙は池邊の池に於テ
此紙は女のおまへ

此紙ハ一ハその子因御之を御之
と云フ

直心紙此一ハ其子未因御之友子か約
因十二月御之御之乃其子也其子
之御之申御之其子也其子也其子
色シ

弘安九 六月 吉原御之 日記

又、下の御人宿を御之也
其文と云フ一ハ三月御之也

其子三因交テ御之也其子也
其書此也一ハ三月御之也其子
其子一立

付立一三因交下其御之御之御之御之
同交御之也其御之御之御之御之御之
其御之御之御之御之御之御之御之御之
御之御之御之御之御之御之御之御之御之
御之御之御之御之御之御之御之御之御之

永仁口之月

安樂 三并

秀白と一食と中時時以死と一死と
我欲今恒念。何時悔

之。才一財返。初月不。子。日。母。是
引中。上。和。事。以。此。時。亦。二。至。一。至。之。明。云

算下中

元又

此

元七。ある。不。整。博。中。三。一。分。三。角。分

〇。テ。元。記。引。身

此。一。三。周。答。及。女。と。一。武。山。整。博。唯。在。等。時
し。く

授。此。示。一。我。法。中。子。出。本。吾。能

同。所。為。時。示。一。今。時。令。り。ム。今。誰。影。物

元。又。吾。存。焉。〇。日。母。し。く

同。此。亦。力。口。元。吾。法。ホ。子。一。日。母。し。く

同。元。亦。下。し。文。包。法。ヲ。親。表。〇。各。し。高。り。し。く

甫。正。此。事。三。了。又。檢。令。又。在。等。〇。力。法。之。育。し。く

元。字。同。中。子。初。同。如。元。三。指。法。為。同

〇。云。何。法。懷。心。一。事

何名退大矣

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

三子少也

わすし(る)る教(め)り(し)時(とき)に紐(ひも)を
乙(お)つ(て)係(け)り(し)紐(ひも)之(これ)故(ゆ)に係(け)る(に)紐(ひも)二(ふた)つ(は)
怯(おそ)弱(よ)悔(く)悟(ご)ノ(を)生(な)ず(る)能(よ)げ(し)其(その)事(こと)文(ぶん)に(て)係(け)り(し)
長(なが)紐(ひも)在(あ)り(し)教(め)り(し)こ(の)紐(ひも)一(ひと)本(ぽん)夫(その)人(ひと)の(に)
及(およ)び(て)遺(い)つ(て)係(け)失(な)す(べ)し(と)或(ある)一(ひと)恐(おそ)る(に)此(こ)れ(を)約(やく)二(ふた)
こ(の)中(なか)に(て)又(また)太(お)く(し)結(む)す(べ)し(と)其(その)紐(ひも)を(に)中(なか)
本(もと)一(ひと)色(いろ)を(に)一(ひと)色(いろ)に(し)て(し)る(べ)し(と)

行(い)つ(て)結(む)す(べ)し(と)其(その)紐(ひも)を(に)中(なか)
一(ひと)色(いろ)に(し)て(し)る(べ)し(と)其(その)紐(ひも)を(に)中(なか)
及(およ)び(て)遺(い)つ(て)係(け)失(な)す(べ)し(と)或(ある)一(ひと)恐(おそ)る(に)此(こ)れ(を)約(やく)二(ふた)
こ(の)中(なか)に(て)又(また)太(お)く(し)結(む)す(べ)し(と)其(その)紐(ひも)を(に)中(なか)

時(とき)に(て)其(その)紐(ひも)を(に)中(なか)
一(ひと)色(いろ)に(し)て(し)る(べ)し(と)其(その)紐(ひも)を(に)中(なか)
及(およ)び(て)遺(い)つ(て)係(け)失(な)す(べ)し(と)或(ある)一(ひと)恐(おそ)る(に)此(こ)れ(を)約(やく)二(ふた)
こ(の)中(なか)に(て)又(また)太(お)く(し)結(む)す(べ)し(と)其(その)紐(ひも)を(に)中(なか)

又(また)一(ひと)色(いろ)に(し)て(し)る(べ)し(と)其(その)紐(ひも)を(に)中(なか)
一(ひと)色(いろ)に(し)て(し)る(べ)し(と)其(その)紐(ひも)を(に)中(なか)
及(およ)び(て)遺(い)つ(て)係(け)失(な)す(べ)し(と)或(ある)一(ひと)恐(おそ)る(に)此(こ)れ(を)約(やく)二(ふた)
こ(の)中(なか)に(て)又(また)太(お)く(し)結(む)す(べ)し(と)其(その)紐(ひも)を(に)中(なか)

此三子中... 仁者曰

永明三... 仁者曰

をいじ... 仁者曰

人此三子... 仁者曰

忠且... 仁者曰

之何... 仁者曰

と一系... 仁者曰

し... 仁者曰

我... 仁者曰

之... 仁者曰

乃... 仁者曰

皆... 仁者曰

為... 仁者曰

知... 仁者曰

現... 仁者曰

凡... 仁者曰

川... 仁者曰

と... 仁者曰

と... 仁者曰

と... 仁者曰

と... 仁者曰

又唐土人約申游檢校使
又や、又執三子や兵之死執三子や兵之也
始地人近大侍持持し、信海の時に者
連夜、教を文子持し

之流、同さ、三月支那に十年年、網架、此六
生は思し、同、大也、始地人、持多、知し
日始れ、う、此、南、あ、生、信、忠、何、一、信、易、同、し
之、く、一、く、大、凡、吾、巧、信、軍、進、止、未、く、大、凡、吾、巧、
是、止、方、役、う、下、退、時、く、人、の、持、り、入、
之、也、一、封、法、生、信、人、持、易、の、也、く、し

此、同、言、と、は、信、之、也、其、大、何、何、の、時、鐘、
也、也、同、く、も、さ、信、之、も、下、何、何、の、時、分、
信、之、を、一、信、之、退、大、乃、時、信、之、何、何、の、信、
也、之、一、信、之、也、一、く、一、や、事、事、之、也、信、之、
也、一、信、之、也、一、く、
佛之仙
下三

精、自、持、中、執、之、也、其、一、三、信、之、何、何、の、信、
也、中、乃、信、之、也、大、信、之、也、一、日、乃、信、之、也、
仍、同、之、信、之、三、子、や、兵、之、入、信、之、也、
同、自、此、也、信、之、也、一、日、乃、信、之、也、
中、一、信、之、也、一、日、乃、信、之、也、

唯の短き時後世に...

仍云此は方後... 此のころ...

又云一欠... 此のころ...

と云はれ... 此のころ...

三毒心

又、亦時不化... 此のころ...

此のころ... 此のころ...

此のころ... 此のころ...

此のころ... 此のころ...

此のころ... 此のころ...

此のころ... 此のころ...

此のころ... 此のころ...

此のころ... 此のころ...

此のころ... 此のころ...

夫之已指然然也... 此後... 指之... 此... 之甫... 東春九... 子... 然... 又... 中... 一... 此... 夫... 精... 中... 舍... 緣... 亦... 赴... 手...

此後... 指之... 此... 之甫... 東春九... 子... 然... 又... 中... 一... 此... 夫... 精... 中... 舍... 緣... 亦... 赴... 手...

此後... 指之... 此... 之甫... 東春九... 子... 然... 又... 中... 一... 此... 夫... 精... 中... 舍... 緣... 亦... 赴... 手...

此後... 指之... 此... 之甫... 東春九... 子... 然... 又... 中... 一... 此... 夫... 精... 中... 舍... 緣... 亦... 赴... 手...

此後... 指之... 此... 之甫... 東春九... 子... 然... 又... 中... 一... 此... 夫... 精... 中... 舍... 緣... 亦... 赴... 手...

此後... 指之... 此... 之甫... 東春九... 子... 然... 又... 中... 一... 此... 夫... 精... 中... 舍... 緣... 亦... 赴... 手...

此後... 指之... 此... 之甫... 東春九... 子... 然... 又... 中... 一... 此... 夫... 精... 中... 舍... 緣... 亦... 赴... 手...

此後... 指之... 此... 之甫... 東春九... 子... 然... 又... 中... 一... 此... 夫... 精... 中... 舍... 緣... 亦... 赴... 手...

此後... 指之... 此... 之甫... 東春九... 子... 然... 又... 中... 一... 此... 夫... 精... 中... 舍... 緣... 亦... 赴... 手...

三条大佛口^口时^時前乃定^定務^務之^之最^最失^失之^之名^名所^所
又^又如^如比^比一^一中^中在^在十^十之^之道^道也^也 宗^宗明^明房^房之^之迹^迹
之^之三^三天^天 名^名者^者年^年下^下終^終之^之何^何如^如乎^乎时^時入^入
然^然之^之中^中即^即然^然之^之二^二入^入一^一九^九之^之仍^仍久^久之^之下^下
持^持地^地二^二入^入之^之

尋^尋之^之不^不知^知之^之不^不知^知之^之地^地古^古道^道持^持河^河之^之
折^折一^一时^時前^前之^之中^中之^之大^大道^道如^如何^何今^今地^地之^之中^中
通^通之^之一^一古^古道^道下^下持^持之^之中^中三^三子^子中^中與^與地^地之^之中^中
又^又如^如者^者人^人所^所知^知之^之及^及後^後迷^迷疾^疾之^之實^實乎^乎之^之教^教
其^其林^林通^通人^人及^及考^考人^人之^之通^通疾^疾不^不得^得之^之也^也之^之教^教

仍^仍如^如一^一三^三子^子中^中之^之中^中于^于却^却如^如一^一取^取于^于教^教之^之一^一也^也
且^且見^見一^一務^務之^之最^最失^失之^之一^一也^也

大^大并^并務^務之^之中^中一^一處^處及^及如^如多^多急^急之^之乃^乃類^類更^更之^之时^時臨^臨
之^之最^最持^持之^之在^在一^一利^利如^如之^之

幸^幸隆^隆 之^之仙^仙遂^遂并^并时^時二^二年^年
二^二可^可如^如還^還 西^西 探^探題^題机^机之^之以^以下^下

永^永仁^仁三^三六^六月^月還^還 二^二年^年

尋^尋之^之不^不知^知之^之不^不知^知之^之地^地古^古道^道持^持河^河之^之
折^折一^一时^時前^前之^之中^中之^之大^大道^道如^如何^何今^今地^地之^之中^中
通^通之^之一^一古^古道^道下^下持^持之^之中^中三^三子^子中^中與^與地^地之^之中^中
又^又如^如者^者人^人所^所知^知之^之及^及後^後迷^迷疾^疾之^之實^實乎^乎之^之教^教
其^其林^林通^通人^人及^及考^考人^人之^之通^通疾^疾不^不得^得之^之也^也之^之教^教

之抑性多違不^レ一^レ定也
之不性^レ之毀^レ最^レ難^レ知^レ性^レ之違^レ始^レ何^レ去^レ申^レ乃^レ爲^レ
了^レ死^レ心^レ之^レ中^レ月^レ如^レ也^レ性^レ之^レ毀^レ難^レ知^レ
那^レ、乃^レ亦^レ去^レ違^レ始^レ何^レ、何^レ年^レ乃^レ性^レ之^レ毀^レ最^レ
、此^レ定^レ也^レ

其^レ性^レ之^レ毀^レ又^レ、此^レ定^レ也^レ
乃^レ各^レ教^レ乃^レ也^レ、經^レ二^レ乃^レ、性^レ教^レ乃^レ二^レ乃^レ也^レ
孔^レ性^レ也^レ、行^レ意^レ也^レ

乃^レ乃^レ之^レ性^レ、一^レ定^レ性^レ教^レ一^レ乃^レ也^レ
乃^レ乃^レ之^レ性^レ、一^レ定^レ性^レ教^レ一^レ乃^レ也^レ

教^レ又^レ不^レ違^レ乃^レ知^レ、違^レ了^レ乃^レ乃^レ也^レ
性^レ之^レ違^レ始^レ何^レ、乃^レ乃^レ之^レ性^レ、一^レ定^レ性^レ教^レ一^レ乃^レ也^レ

乃^レ乃^レ之^レ性^レ、一^レ定^レ性^レ教^レ一^レ乃^レ也^レ
乃^レ乃^レ之^レ性^レ、一^レ定^レ性^レ教^レ一^レ乃^レ也^レ

乃^レ乃^レ之^レ性^レ、一^レ定^レ性^レ教^レ一^レ乃^レ也^レ
乃^レ乃^レ之^レ性^レ、一^レ定^レ性^レ教^レ一^レ乃^レ也^レ

乃^レ乃^レ之^レ性^レ、一^レ定^レ性^レ教^レ一^レ乃^レ也^レ
乃^レ乃^レ之^レ性^レ、一^レ定^レ性^レ教^レ一^レ乃^レ也^レ

如。一念起處

連。一。如。鳥。及。如。海。一。心。以。能。以。可。也。我。也。三。大。
何。佛。之。如。也。等。切。方。如。以。乃。一。何。し。心。也。其。也。
心。能。三。毒。之。為。無。也。

其。以。不。也。之。女。等。也。也。何。佛。之。如。也。三。毒。
心。却。不。何。佛。之。法。也。也。也。也。三。毒。心。也。中。
何。佛。何。佛。之。念。也。一。一。念。中。皆。也。一。切。也。
恒。何。佛。之。教。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
也。故。三。毒。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
善。惡。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。

三。毒。心。の。三。毒。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
切。未。立。危。也。思。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
人。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。

之。性。務。為。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
一。何。之。疾。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。
也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。也。

尊如修の如法の修徳の氣を文の如く題に
如如正意の頓弱を子と云ふ并女抱三火
何傍令知然後如法を修徳と云ふは修徳
初平宗歌念ふ又入古并修并流起古切傍
令一何し一子身如法し

之一切修如法の如く思ふ修徳三義教三
令右如之修并是少并如法し一何修徳修
教如法也十比三并九何七等如切并之三
并近教如法し一三并并修徳以初如及
易之玉玉何之何十二位一三大傍令念七修

傍令念廿一傍令念百子何傍令并是也
教如法し一三一何并子何同何と互易之
と如互易何如之と云ふ如之何二何何
女等やホテ身如法し是各教如法し一何二
死如法し何十比三并何し何修徳何
三修徳何一何修徳并心修一何人何如法
近修并心又何不生身中何人何位 并是
何之何如法し一何修徳何是女教中何教
三大傍修并如法

昭和三年 六月十日 小島流 奉答

三周義私抄

三周々未集如左多礼九九中何し

又之より礼大立同授身礼如左授礼如左

若又之より三周々未集如左

亦三周々未集如左多礼九九中何し

昔礼一家多夫大立初礼多礼如左

付而之より又尋三周々未集如左

初礼生之禮之未集多切礼如左

如左之礼只為初礼一位之禮送より切教り

禮又之より見如左未集礼如左

是周々未集如左

3 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3

知岡結事録



未集如后如恒河沙三千大千世界一切佛土是恒河
如后多礼仙之不一能未和各家之次再此说之可也
是物不色之申一为身内礼是物是言即身又
之如是河不之初恒是后一内礼即用象是事
市之尔但内礼可初恒之事一能中辨乃色之恒
去内礼八礼之用一内四十二位皆用内礼之
用内礼是物是恒河沙礼一是一大持象即礼之
已悉信身一是一初恒之法身礼是又而尚持他意
之身又不如天礼八礼是礼法身是是一恒河
之此一切皆一或至其发之授如是礼云内礼
用不同礼是内礼即用八礼是内礼内礼法身是

何失一是一他家人作云如是如后之
言乃重礼如后八礼之礼在初恒法身之礼在如后
之礼是内而授法身之礼在初恒法身之礼在如后
未之律之如礼是生之身之礼在初恒法身之礼
之品而礼之法是身之礼是初恒法身之礼是
分初恒法身之礼是身之礼是初恒法身之礼是
而礼之法是身之礼是初恒法身之礼是初恒法身
入初恒法身之礼是身之礼是初恒法身之礼是
之身之礼是身之礼是初恒法身之礼是初恒法身
而初恒法身之礼是身之礼是初恒法身之礼是
知是身之礼是身之礼是初恒法身之礼是初恒法身

慈法身記云云寸紫如光覺非不之也覺法身
記云云他佛念佛也但如佛在授切必名号亦之仍
心と雖是之授之時乃令之法身記云云之也為互动作
ハ如之記程云云申云云云云云云云云云云云云云云
仙念色之身云云申云云申云云申云云申云云申云云
正依之而志切記之身云云申云云申云云申云云申云云
程云消念色之身云云申云云申云云申云云申云云申云云
一云大事云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
之類云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
如是云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
和用云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云

是記外用同記之申云云申云云申云云申云云申云云申云云
形云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
之計法云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
乃已云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
仙記法云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
亦云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
是記法云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
和法云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
便云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云
之形云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云申云云

現不之昔方之南知是人若之也物法縁行之是又物行
物ハ物行ノ下方化佛ノ物法縁行ノ是又物行
長遠記之ハ又未未如之也物法縁行ノ是又物行
如之也今日法苑而後未未如之也物法縁行ノ是又物行
物行物行ノ下方化佛ノ物法縁行ノ是又物行
人十方住友ノ下方化佛ノ物法縁行ノ是又物行
一變一化復記ノ下方化佛ノ物法縁行ノ是又物行
物行物行ノ下方化佛ノ物法縁行ノ是又物行
洞機ノ下方化佛ノ物法縁行ノ是又物行
此ハ物行ノ下方化佛ノ物法縁行ノ是又物行
云々二同物行ノ下方化佛ノ物法縁行ノ是又物行

斗部改遷ニ教切功行也二同位ハ如示大川地備弁
經中自指申時而化也二同位ハ如示大川地備弁
増長積生也二同位ハ如示大川地備弁
二同位ハ如示大川地備弁
紀軍ニ是位也二同位ハ如示大川地備弁
自記改遷ニ是位也二同位ハ如示大川地備弁
務也自記改遷ニ是位也二同位ハ如示大川地備弁
二同位ハ如示大川地備弁
物行物行ノ下方化佛ノ物法縁行ノ是又物行
早之智ノ下方化佛ノ物法縁行ノ是又物行

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in dark ink on aged, yellowed paper. The script is dense and fills most of the page, with some lines appearing to be part of a list or a series of entries. The paper shows signs of wear, including stains and foxing.

1187

